

令和4年度山口市夏季小学生バドミントン大会要項

- 1 日 時：令和4年7月16日（土）午前9時開会式
- 2 会 場：やまぐちリフレッシュパーク（山口市大内長野）
- 3 主 催：山口市バドミントン協会
- 4 後 援：山口市教育委員会・山口市スポーツ協会
- 5 種 目：4年生以下 男子単・複 女子単・複
5年生 男子単・複 女子単・複
6年生 男子単・複 女子単・複
※実際の学年より上の種目に参加することも可能
- 6 試合方法：リーグ戦及び決勝トーナメント。
※参加申込み状況により全てトーナメント戦となる場合もあります。
- 7 組 合 せ：主催者に一任のこと。
- 8 参加資格：山口市内の小学生（大会時に主審ができること）
- 9 参加制限：1人2種目
- 10 参 加 料：1,000円／1人・1種目
※今回の参加料には、会場エアコン代を含みますので了解願います。
※参加料は、釣銭のいらないよう準備の上、当日受付で支払い願います。
- 11 表 彰：各種目とも2位までの選手に賞状と賞品を授与します。
- 12 申込方法：別紙参加申込書に記入の上、郵送、FAX、電子メールのいずれかの方法により申し込んでください。
※種目別にランクの高い順に記入してください。
※可能な限りエクセルデータを電子メールで送信してください。
（申込書の項目を満たせば任意様式でも可とします。）
- 13 申込期限：令和4年7月2日（土）期限厳守のこと
- 14 申 込 先：〒753-0815 山口市維新公園五丁目13-16 倉重 太貴
TEL：080-6305-7696 FAX：083-928-3967
E-mail：yamaguchibad@yahoo.co.jp
- 15 留意事項
 - (1) 参加者が4人・4組未満の種目は実施しません。
 - (2) 大会中の事故は、主催者は一切の責任を負いません。
各自、各団体で熱中症やケガ・事故の対応をお願いします。
 - (3) 申込書の個人情報、本大会の運営以外の目的では使用いたしません。
 - (4) 選手及び応援等の入場者全員分の健康状態確認シート（別紙）を当日朝に受付へ提出すること。

令和4年度山口市夏季小学生バドミントン大会参加申込書

団体名

単				複			
性別	参加 種目	ふりがな 氏 名	実学年	性別	参加 種目	ふりがな 氏 名	実学年
1	年		年		年		年
2	年		年		年		年
3	年		年		年		年
4	年		年		年		年
5	年		年		年		年
6	年		年		年		年
7	年		年		年		年
8	年		年		年		年
9	年		年		年		年
10	年		年		年		年
※記入上の注意 1. <u>申し込みは、男女・種目別のランク順に上から記入すること。</u> 2. 氏名には必ずふりがなを記入すること。 令和4年7月2日(土)必着					年		年
					年		年
					年		年

区 分	大 人	大学生	高校生	小学生	合 計
参加料	人(1,200円) 円	人(1,200円) 円	人(800円) 円	人(1000円) 円	円
登録料	人(600円) 円	人(500円) 円			円

令和4年 月 日

申込責任者 氏名：
住所：
電話：

※この健康状態確認シートは外出前に必要事項を記入し、大会受付時に提出してください。

なお、感染症対策を遵守し、37.0℃以上あるなど体温に異常がみられる場合や、体調がすぐれない場合には大会会場へ行かずに棄権してください。クラスターを発生させないことが最優先です。

また、大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告してください。

(別紙1個人)

大会・講習会 参加関係者 健康状態確認シート

大会名	令和4年度山口市夏季オープンバドミントン大会 令和4年度山口市夏季小学生バドミントン大会			年齢	
氏名		所属		性別	
日中連絡がとれる電話番号		自宅番号		当日朝の検温	
住所					

2週間前までに以下の該当する場合				過去14日以内に政府から観察期間を必要とされている国・地域への渡航 又は当該在住者に該当する者との濃厚接触
37.0℃以上の熱	咳(せき)	のどの痛み	倦怠感	
有・無	有・無	有・無	有・無	有・無

記入日) 年 月 日 時 分

※本用紙で提出していただきました個人情報は本大会以外には使用しません。また、所定の保管期間後には適切に処分いたします。

別表2 各項目について確認し、☑してください。

チェック	当日に関する確認事項(選手向け)
☐	外出前に健康状態確認シートは記入する。(受付時に提出)
☐	37.0℃以上で、体調に異変を感じた時には参加を中止する。 (棄権の時は会場に行かず、メール及び電話で伝える。)
☐	外履きは袋に入れて自分の手元に置く。(下足箱の使用しない)
☐	観戦は、指定された場所や席、または距離を空けて行い、席は移動しない。
☐	待機時など試合以外はマスク着用する。
☐	ウォーミングアップは、距離を空けて行う。
☐	コートへの入退時は一定の距離を保った上で、指定の時間にコートに入る。
☐	挨拶の際は十分な距離を取り、審判・選手と握手を行わない。
☐	意識的に試合中の声出しをしない。
☐	コートサイドには各自バック等を持参し、飲み物も各自のバックに収容する。
☐	ラケット、タオルの貸借をしない。
☐	汗をコート・コートサイドに投げることは絶対にしない。
☐	汗拭きはモップもしくは所定の用具を使用し行う。
☐	飲料を万が一溢したときにはモップで拭き取る。(自身のタオルを使用しない。)
☐	シューズの裏を手で拭くことはしない。
☐	プレーヤーまたはコーチとハイタッチ等を行わない。
☐	コーチングは一定の距離を保った上で、必要最小限に短時間で行う。
☐	更衣室での密を避けるためにも定員が設定されている場合は遵守する。
☐	更衣室では着替えのみとし、シャワー・ロッカーは使用しない。
☐	施設にある手指乾燥機は使用しない。
☐	試合が終了したら(負けたら)、試合を観戦や応援をせずに、速やかに帰宅する。
☐	全てのゴミの持ち帰り自宅で処分する。(感染症拡大防止の観点から)

大会におけるコロナウイルス感染防止対策ガイドライン

山口市バドミントン協会

〈大会取り決め事項〉

「新型コロナウイルス感染症対策に伴うバドミントン活動ガイドライン」（3 章バドミントン競技大会・イベント実施にあたって）（日本バドミントン協会・第 2 版令和 3 年 2 月 8 日）を基本とし、山口市バドミントン協会主催大会における感染防止対策ガイドラインを下記のとおりとします。

大会を安全に、また参加者の罹患を防止するためのもので、それに抵触する場合は大会を中止いたしますので、関係各位のご理解・ご協力をいただきますようお願いいたします。

1 大会開催への配慮及び準備

主催者は大会実施について、会場内において密にならないようにするとともに、飛沫防止対策などの感染症拡大防止に努めて大会を運営する。

- (1) 大会関係者とは、選手・監督・運営スタッフ・選手保護者他観客を対象とする。
- (2) 大会関係者すべてにおいて体調確認を行う。
(当日朝に健康状態確認シート作成し提出)
- (3) 発熱者・咳・体調不良者の入場を禁止する。
(選手棄権の場合は電話連絡にて申出)
- (4) 大会関係者は、試合を行う選手以外は常時マスクを着用とともに各自にて熱中症対策を行う。
- (5) 選手・運営スタッフ以外で入場する観客については、大会関係者と同様の留意事項に従う。
- (6) 大会留意事項を守れない場合は大会を中止する。

2 密になることの回避

- (1) 開会式・閉会式は文書配布及び放送等で伝達し式は行わない。
- (2) 観客席においては、マスクを着用し互いの距離を 2 m の間隔を空ける。
- (3) 運営スタッフ席についてもマスクを着用し 1 m の間隔を空ける。
- (4) 受付は飛沫防止策を講じ、また審判用紙・シャトルの受け渡しについても密とならないようにする。

3 会場内施設に関する留意事項（やまぐちリフレッシュパーク）

- (1) 館内への入場は、正面玄関ではなく、外側階段から 2 階を経由して入場する。
- (2) 入場時は、下駄箱の使用は禁止し、各自で袋に入れて持込み、自己管理を行う。
- (3) 館内は常時換気設備を稼働するが、3 時間おきに進行を中断しフロアの扉を開放

し全体換気を行う。(ただし常態的に開放されている場合を除く)

- (4) 組み合わせ・タイムテーブルの貼付は行わない。
- (5) 大会関係者の消毒液を会場内に設置する。
- (6) シャワー室の使用は、一般利用者と重なり、密となるため不可とする。
- (7) 観客席において席の指定は行わないが、マスクを着用し互いの距離を 2 m の間隔を空ける。
- (8) 観客席で食事等飲食は可とするが、自身のゴミは持ち帰る。
- (9) 審判台・ポール・ネット・線審用いすは必要時また終了後に除菌を行う。
- (10) コートサイドにカゴは設置せず、ラケット・タオル・ドリンク等は各自バッグに収容させる。
- (11) 大会本部席は、飛沫防止養生を行う。

4 競技中の確認事項

- (1) 主審・線審はマスクを着用する。(水分補給し熱中症対策を講じる)
- (2) 試合開始・終了時、握手は行わない。
- (3) トスはフィジカルディスタンスを確保して行う。
- (4) 線審は指定の合図を行い、コールをしない。
- (5) シャトルの交換は一定の距離を保ち、主審から投げて渡し、回収は選手が投げて返す。
- (6) 選手のコミュニケーションは合図やアイコンタクトで行い、声出しは控える。
- (7) ハイタッチ等の接触を行わない。
- (8) 観客における声援は禁止する。
- (9) ラケット・タオル等の物品の貸し借りを禁止する。
- (10) 床の汗拭きはモップを使用し、自身のタオルは使用しない。
- (11) 汗をコートサイドに投げない。
- (12) シューズの裏を手で拭かない。
- (13) コートサイドでのコーチング・応援は禁止する。

以上